



- ねらい** 非常時に持ち出す防災バッグを備える疑似体験を通して、防災について学ぶ意欲を高める
- 対象** 小学生から大人まで
- 人数** 何人でも（グループ活動）
- 時間** 1時間～2時間
- 場所** 大研修室「おおぐま」、研修室「こぐま」 など
- 持ち物** 筆記用具、はさみ、スティックのり

事前準備

- 活動時間や活動支援等を考慮する場合、アイテム用紙を切って1人分ずつまとめておく。

《バッグ用紙》

名前 _____

避難するときの 持ち物について考えよう！

◇非常用持ち出し袋(非常袋・防災バッグ)ってなに??◇

避難するときには本当に必要なものだけを入れたバッグのことです。
災害のときには、急いで避難しなければならないので、バッグの中に入れる物はなるべく少なく軽くします。

製作：豊浦町教育委員会 渡辺 つづり
編集：ネイパル厚岸

《アイテム用紙》

食糧ラップ	かさ	アルミホイール	水パペットボトル	水パペットボトル	懐中電灯	ビニールふくろ	虫よけスプレー	ハンカチ	ティッシュ	絆創膏	マッチ			
カセットコンロ	カセットコンロ	カセットボンベ	カセットボンベ	カセットボンベ	非常食(2日分)	傘がえ	洗面器	ホース	タッパー	ガムテープ	ゲーム	トイレットペーパー	蚊取り線香	漂白剤
充電器	めがね	ペンケース	カッター	カイロ	マスク	缶きり	毛布	缶づめ	缶づめ	缶づめ	ハブラシ	ホイッスル	紐	水
携帯トイレ	非常食(1日分)	タオル	ラジオ	緊急セット										

実際の活動

- 防災バッグに必要だと思うアイテムをバッグ用紙に貼り付け、選んだアイテムの理由を理由用紙に記入する。
- グループ内で意見を交流し、グループの意見をまとめる。（グループ用の用紙を配付）
- 全体で交流する。

留意点

- 個人ワークとグループワークは、人数や時間によって調整できます。

ゲーム製作

豊浦町教育委員会学芸員 渡邊つづり 氏（編集：ネイパル厚岸）